令和４年度４月入学
令和３年度10月入学

山形大学大学院理工学研究科(理学系)
博士後期課程(地球共生圏科学専攻)
学生募集要項

- 数理科学分野
- 物理学分野
- 化学分野
- 生物学分野
- 地球科学分野
- 学際・総合領域
  (考古人類学)

【一　般　入　試】
【社　会　人　入　試】
【外国人留学生入試】

令和３年６月

お 知 ら せ

新型コロナウイルス感染症の影響により，本要項の記載内容に変更が生じた場合は，山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページの「大学院理工学研究科入試情報」でお知らせしますので，随時確認してください。

なお，海外に在住し，新型コロナウイルス感染症の影響により試験日に来日が困難で，本学試験場での入学試験を受験できない方は，山形大学理学部入試担当までご連絡願います。状況に応じて，インターネットを用いたテレビ会議方式にて口述試験を行う場合があります。

山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページ
https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/examination/graduate/

日　程　表

それぞれの試験区分に対応する試験日は下の表のとおりです。

令和４年度４月入学

一　般　入　試 社　会　人　入　試 外国人留学生入試	第　１　回 選抜試験	出願受付期間	令和3年7月5日(月)～8日(木)
		試　　験　　日	令和3年8月20日(金)
		合 格 者 発 表	令和3年9月2日(木)
		入学手続期間	令和3年9月27日(月)～29日(水)
	第　２　回 選抜試験	出願受付期間	令和3年11月8日(月)～10日(水)
		試　　験　　日	令和3年12月4日(土)
		合 格 者 発 表	令和4年1月20日(木)
		入学手続期間	令和4年3月7日(月)～10日(木)

令和３年度１０月入学

一　般　入　試 社　会　人　入　試 外国人留学生入試	出　願　受　付　期　間	令和3年7月5日(月)～8日(木)
	試　　験　　日	令和3年8月20日(金)
	合　格　者　発　表	令和3年9月2日(木)
	入　学　手　続　期　間	令和3年9月13日(月)～15日(水)

（注）理工学研究科（工学系）については，工学系の学生募集要項をご覧ください。

目　　次

理工学研究科（理学系）のアドミッション・ポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・ 1

学生募集要項【令和４年度４月入学】

１　募集人員 ・・ 2
２　出願資格 ・・ 2
３　入学資格審査１・２について（該当者のみ） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
４　出願手続 ・・ 5
５　入学者の選抜方法 ・・・ 7
６　受験者心得 ・・・ 8
７　合格者の発表 ・・・ 8
８　入学手続 ・・ 8
９　授業料 ・・・ 8
１０　大学院設置基準第１４条に定める教育方法の特例措置について ・・・ 9
１１　長期履修学生制度 ・・ 9
１２　その他 ・・ 9
１３　お問合せ先 ・・・ 9

学生募集要項【令和３年度１０月入学】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０

理工学研究科（理学系）のアドミッション・ポリシー

理工学研究科（理学系）は，種々の分野で先端科学技術を将来にわたり維持し発展させるために，広範な基礎学力に基づいた高度の専門知識と能力を備えた，柔軟で独創性豊かな科学者・技術者の養成を目的としています。

博士後期課程

（地球共生圏科学専攻）

博士後期課程では，人間の諸活動と自然環境との調和の観点に立ち，自然科学の深い知識と学際・複合領域における高度で先端的な知識を教授し，柔軟な総合力と独創性豊かで高度な自然科学の研究能力を備えた人材を育てることを目標としています。

博士後期課程の求める学生像は以下のとおりです。

◆求める学生像

- 理学的な基礎学力を有し，自然の真理の探究に強い意欲を持てる人
- 急速な社会の変化と科学技術革新に対応する意欲を持つ人
- 人間の諸活動と自然環境との調和に関心を持ち，研究目的と研究方法について独自に設定する意欲のある人

◆入学者選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため，以下の方法により選抜します。

（1）一般入試（口述試験及び書類審査の結果を総合して判定）
（2）社会人入試（口述試験及び書類審査の結果を総合して判定）
（3）外国人留学生入試（口述試験及び書類審査の結果を総合して判定）

山形大学大学院理工学研究科（理学系）博士後期課程

学生募集要項【令和４年度４月入学】

１　募集人員

専　攻　名	定　　員	募集人員※	
		第１回選抜試験	第２回選抜試験
地球共生圏科学専攻	５人	４人	若干人

※ 募集人員は，一般入試，社会人入試及び外国人留学生入試の合計です。
※ 博士課程５年一貫教育プログラム「フレックス大学院」（ホームページ（http://iflex.yz.yamagata-u.ac.jp））における博士後期課程への進学審査による進学（ＱＥ進学）予定者数をあらかじめ差し引いた人数を募集人員としています。

２　出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は令和４年３月までに該当する見込みの者

（１）一般入試

① 修士の学位又は専門職学位を有する者
② 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
④ 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者
⑥ 外国の学校，学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
　ア　大学を卒業し，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，本研究科において，当該研究成果等により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
　イ　外国において学校教育における16年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，本研究科において，当該研究成果等により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
⑧ 本研究科において個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，24 歳に達したもの

※ ⑦に該当する場合は「入学資格審査１」，⑧に該当する場合は「入学資格審査２」を受けてください（「３ 入学資格審査１・２について」参照）。

（２）社会人入試

各種の研究機関，教育機関，企業等に勤務している研究者，教育者又は技術者を対象とした入試です。

① 修士の学位又は専門職学位を有する者

② 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
④ 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者
⑥ 外国の学校，学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
ア 大学を卒業し，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，本研究科において，当該研究成果等により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
イ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，本研究科において，当該研究成果等により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
⑧ 本研究科において個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，24 歳に達したもの

※ ⑦に該当する場合は「入学資格審査１」，⑧に該当する場合は「入学資格審査２」を受けてください（「３ 入学資格審査１・２について」参照）。

（３）外国人留学生入試

日本国籍を有しない者に対する入試です。ただし，日本の大学又は日本の大学院修士課程（博士前期課程）の少なくともいずれかを卒業又は修了した者は，外国人留学生入試の対象とはなりません。

① 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
③ 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
④ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者
⑤ 外国の学校，学校教育法施行規則第 156 条第 3 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
⑥ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，本研究科において，当該研究成果等により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
⑦ 本研究科において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で，24 歳に達したもの

※ ⑥に該当する場合は「入学資格審査１」，⑦に該当する場合は「入学資格審査２」を受けてください（「３ 入学資格審査１・２について」参照）。

３　入学資格審査１・２について（該当者のみ）

２ 出願資格の（１）一般入試 ⑦，⑧，（２）社会人入試 ⑦，⑧及び（３）外国人留学生入試 ⑥，⑦のいずれかにより出願しようとする者は，次のとおり事前に個別の入学資格審査を行いますので，次の（２）に掲げる書類等を一括取り揃え，所定の期日までに山形大学小白川キャンパス事務部入試課理学部担当へ持参又は郵送してください。

（１）入学資格審査の種類

① 入学資格審査１

出願希望者の研究業績（著書，学術論文，学術講演，学術報告，特許等）が，修士学位論文と同等以上の価値があると認められるか否かを審査し，認められた者に入学資格を与えます。

② 入学資格審査２

出願希望者が修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか否かを審査し，認められた者に入学資格を与えます。

（２）入学資格審査１又は２を受けるのに必要な書類及び資料

① 入学資格審査願（本研究科所定の用紙）
② 最終卒業学校の成績証明書(注)（出身校で作成し，厳封したもの）
③ 最終卒業学校の卒業証明書(注)（原本）
（注）日本語もしくは英語以外の場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。
④ 入学試験出願資格認定審査調書（本研究科所定の用紙）
⑤ 研究・技術業績調書（本研究科所定の用紙に，職務内容，著書，学術論文，学術講演，学術報告，特許及び実用新案等社会における研究活動状況を示すものを記入してください。）

試験区分	入学資格審査書類提出期間	受付時間	審査結果通知期日
第１回選抜試験	令和3年6月21日(月)～6月22日(火)	9：00～16：30	令和3年6月28日(月)
第２回選抜試験	令和3年10月4日(月)～10月5日(火)		令和3年10月12日(火)

上記の提出期間内に小白川キャンパス事務部入試課理学部担当（〒990－8560　山形市小白川町一丁目4－12）に持参又は郵送（提出期間最終日の 16：30 まで必着）してください。

（３）　留意事項

① 本要項に添付の提出書類は，A4判白紙に片面で印刷の上，記入して提出してください。
② 志願専門分野及び希望主指導教員欄の記入に当たっては，山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページ「受験生のみなさんへ」内の「大学院理工学研究科入試情報」に記載の「理工学研究科博士後期課程担当教員一覧」を参照してください。
③ 上記資格審査は，過去に本研究科が交付した「入学試験に係る入学資格の認定通知書」をもってこの審査に代えることができます。この場合は，当該通知書の写しを出願書類に添付してください。

4　出願手続

（１）出願方法

入学志願者は，（６）に掲げる出願書類一式を，所定の期日までに山形大学小白川キャンパス事務部入試課理学部担当に持参又は郵送してください。郵送する場合は，簡易書留とし，封筒に「大学院理工学研究科（理学系）博士後期課程入学願書在中」と朱書きしてください。

（２）出願受付期間・受付時間

試験区分	出　願　期　間	受付時間
第１回選抜試験	令和3年7月5日(月)～7月8日(木)	9：00～16：30
第２回選抜試験	令和3年11月8日(月)～11月10日(水)	

郵送の場合も出願期間の最終日の 16：30 まで必着とします。

（３）出願書類の提出先

山形大学小白川キャンパス事務部入試課理学部担当
〒990－8560　山形市小白川町一丁目4－12

（４）受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で，病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は，出願受付開始**３週間前まで**に小白川キャンパス事務部入試課理学部担当（「13 お問合せ先」参照）に相談してください。

（５）出願書類に関する留意事項

① **入学願書等の出願書類は，山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページ「受験生のみなさんへ」内の「大学院理工学研究科入試情報」からダウンロードし，A4判白紙に片面で印刷の上，記入してください。**
② 出願書類に不備があるものは受理しません。記入漏れ，誤記のないように十分注意してください。受理後は，出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
③ 出願書類は，本研究科所定の用紙に記入の際，パソコン等を使用し作成しても構いません。

（６）出願書類（一般入試・社会人入試・外国人留学生入試）

出願書類	出　願　書　類　作　成　上　の　注　意
入学願書	本研究科所定の用紙に，必要事項を記入してください。 志願専門分野及び希望主指導教員については，山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページ「受験生のみなさんへ」内の「大学院理工学研究科入試情報」に記載の「理工学研究科博士後期課程担当教員一覧」を参照してください。
履歴書	
写真票	【写真票】には，出願前３か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（4㎝×3㎝）を，所定欄にはってください。
受験票	
※修士学位論文等の要旨	【修士学位論文等の要旨】には，2,000字（英文の場合は600語）程度で記入してください。なお，関連した論文の別刷り，学術講演，特許等がある場合は，そのコピーを添付してください。
研究計画書	【研究計画書】には，希望する研究分野での研究テーマについて，その目的及び構想を，1,000字（英文の場合は300語）程度で記入してください。研究の指導を希望する教員と相談しても構いません。文中に志望理由も含めて記入してください。
ラベル票	
※修了（見込）証明書	出身大学長又は研究科長が作成したものとします。 （日本語もしくは英語以外の場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。）

出願書類	出　願　書　類　作　成　上　の　注　意
※大　学　院 成績証明書	**最新の成績が記載されたもので**，出身大学長又は研究科長が作成し，厳封したものとします。 （日本語もしくは英語以外の場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。）
検定料を振り込んだことが分かる書類の写し	**１　検定料** 30,000円 **ただし，本学の大学院修士課程・博士前期課程・専門職学位課程を修了見込みの者及び本学出願時に入学後の国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている者は検定料の払い込みは不要です。** **２　払込期間** 第１回選抜試験：令和3年6月21日（月）～7月8日（木） 第２回選抜試験：令和3年10月25日（月）～11月10日（水） **３　払込方法** (1) 以下の振込先に金融機関窓口又はATMから振り込んでください。 金融機関窓口からは「電信扱」で振り込んでください。 (2) **振込の際，ご依頼人名・振込人名等には，必ず数字の「２３２」と記入した後に出願者本人の氏名を記入してください**（この数字は本学で振込人の志願専攻等を識別するためのものです。）。 (3) 振込手数料は各自で負担してください。 **４　振込先** 【　金　融　機　関　名　】山形銀行 【　　支　　店　　名　　】本店営業部 【　預　金　種　別　】普通口座 【　口　座　番　号　】５９３５８ 【口座名義（カナ名義）】ヤマガタダイガク 【　口　座　名　義　】国立大学法人山形大学　学長　玉手英利 **５　提出書類** **振込内容が分かる振込控え（「ご利用明細」など）の写しを提出してください。** 振込控えに預金残高など出願に関係のない個人情報が印字されている場合は，「振込日時」「振込先」「振込人氏名」「振込金額」以外は塗りつぶしても構いません。振込控えに「振込予約日」が記載されている場合は，「振込予約日」を塗りつぶさないでください。 モバイルバンキングなど，振込控えが出ない方法では振り込まないでください。 **６　返還手続** **既に払い込んだ検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。** (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 (3) 出願後に国費外国人留学生奨学金の延長が決定し，本学に入学する場合 **返還を希望する場合は**，下記URLから「検定料返還申出書」をダウンロードし，必要事項をご記入の上，令和4年3月31日（木）までに出願書類提出先にお送りください。確認後，返還を行います。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/faq/return/ お問合せ先：山形大学小白川キャンパス事務部入試課理学部担当（「13 お問合せ先」参照）
受験票等送付用　封　筒	市販の封筒（長形3号 12.0㎝×23.5㎝）に郵便番号・住所・氏名を記し，374円分の切手（速達料金を含みます。）をはり，提出してください。

	出願書類	出願書類作成上の注意
社会人入試のみ	受験許可書	本研究科所定の用紙に，勤務先の所属長又はこれに準ずる者が作成したものとします。
社会人入試のみ	研究・技術業績調書	本研究科所定の用紙に，職務内容，著書，学術論文，学術講演，学術報告，特許及び実用新案等の社会における研究活動状況を示すものを記入してください。
該当者のみ	住民票の写し，パスポートの写し，本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書	日本に在住する外国人で，住民登録をしている者については，住民票の写しを提出してください。 住民登録をしていない者については，パスポートの写し，本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書のうちいずれかを１つ提出してください。

（注）※は，入学資格審査１及び入学資格審査２に該当する場合は不要です。

５　入学者の選抜方法

一般入試，社会人入試及び外国人留学生入試では，口述試験及び書類審査の結果を総合して選抜を行います。なお，口述試験は志願専門分野ごとに行います。

（１）口述試験日時・試験場

試験区分	口述試験日時	試験場
第１回選抜試験	令和3年8月20日（金） 9:30～13：00(予定)	山形大学理学部 (山形市小白川町一丁目4－12)
第２回選抜試験	令和3年12月4日（土） 13:00～17：00(予定)	

（２）口述試験の内容

修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者

・修士学位論文又は専門職学位論文として進行中の研究内容
・博士後期課程入学後の研究計画

修士の学位又は専門職学位を取得した者

・修士学位論文又は専門職学位論文にまとめた研究内容
・博士後期課程入学後の研究計画

出願資格「一般入試②～⑧」及び「社会人入試②～⑧」により出願した者

・これまでの研究成果
・博士後期課程入学後の研究計画

外国人留学生入試に出願した者

・これまでの研究成果
・博士後期課程入学後の研究計画

（３）口述試験に関する注意事項

口述試験の内容に指定されている事項に関する発表時間は30分間です。その後、質疑応答を行います。
プロジェクターを使用する場合は，各自PCを持参してください。万が一に備えて，発表用資料（PDFファイル）のみを納めたUSBメモリも持参してください。
発表の際には，試験室の黒板（又はホワイトボード）を使用しても構いません。

6　受験者心得

（１）試験当日は，必ず受験票を携帯してください。
（２）試験当日は，試験開始時刻30分前までに試験場に到着するようにしてください。
（３）試験開始時刻に遅れた場合は，係員に申し出て指示を受けてください。
（４）試験開始後20分を経過した後は，試験室への入室を認めません。
（５）受験票を紛失したときは，小白川キャンパス事務部入試課理学部担当（「13 お問合せ先」参照）へ申し出てください。
（６）試験時間中は携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末等の電子機器類の電源を切ってください。これらを時計として使用することはできません。

7　合格者の発表

試験区分	合格発表日時
第１回選抜試験	令和3年9月2日　（木）　11:00
第２回選抜試験	令和4年1月20日（木）　11:00

合格者には合格通知書を送付します。
また，山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページ「受験生のみなさんへ」内の「大学院理工学研究科入試情報」に合格者の受験番号を掲載します。

8　入学手続

合格者は，次のとおり入学手続を行ってください。なお，詳細は合格通知の際にお知らせします。

（１）入学手続期間

試験区分	入学手続期間
第１回選抜試験	令和3年9月27日（月）～9月29日（水）
第２回選抜試験	令和4年3月7日　（月）～3月10日（木）

（２）入学手続の場所

山形大学小白川キャンパス事務部入試課理学部担当
〒990-8560　山形市小白川町一丁目4－12

（３）入学手続に必要なもの

① 入学料 282,000円
入学料については，入学手続の際に納付してください。
ただし，令和４年３月に本学大学院修士課程，博士前期課程又は専門職学位課程を修了し，引き続き本課程に進学する者は不要です。
② 本研究科所定の入学手続書類

9　授業料

授業料については，入学後に納入してください。
（１）授業料　　年額535,800円（予定額）
（２）授業料は未確定のため予定額となっているので，決まり次第通知します。
（３）在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。
（４）納付方法等の詳細については，入学手続案内を送付の際に通知します。

10　大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置について

近年，科学技術の進歩に伴い，大学院における社会人技術者，教育者，研究者の再教育への要請が高まってきています。しかし，通常の教育方法のみで大学院教育を実施した場合，社会人はその勤務を離れて修学することが難しいため，大学院教育を受ける機会が制約されがちになっています。

このため，大学院設置基準第14条では,「大学院の課程においては，教育上特別の必要があると認められる場合には，夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されています。

これを踏まえ，本研究科では，大学院の履修を希望する社会人技術者，教育者，研究者等を積極的に受け入れるため，大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置を実施しています。

教育方法の特例措置は次のとおりです。

（１）授業は，昼夜開講制とし，通常の授業等も受講できます。夜間は，平日の第11・12時限（18：00～19：30）とし，休日は原則として，土曜日の第 1・2 時限（8：50～10：20）から第 7・8 時限（14：40～16：10）の間に授業を受けることができます。

また，長期休業期間中に授業を受けることもできます。

（２）出願時に提出された研究計画書に基づき，勤務形態に配慮した教育研究体制をとります。

11　長期履修学生制度

職業を有している等の事情により，本研究科の標準修業年限（3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し，課程修了することができる制度です。この制度の利用や授業料の納入方法等の詳細については，山形大学学務課理学部担当（「13 お問合せ先」参照）に照会してください。

12　その他

（１）提出いただいた入学試験に関する個人情報は，次の目的のために利用します。なお，この目的以外に当該情報を第三者に開示，提供及び預託することはありません。

①　入学者選抜試験実施のため
②　入学手続業務のため
③　入学統計調査のため
④　就学上必要な本学での業務のため
⑤　その他大学として必要な業務のため

（２）提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は，入学決定後であっても入学を取り消すことがあります。

13　お問合せ先

	担　当　部　署	住　　所	連　絡　先
入試関係	山形大学小白川キャンパス事務部 入試課理学部担当	〒990－8560 山形市小白川町一丁目4－12	電話番号：(023)628-4710 ~~kjnyuri@jm.kj.yamagata-u.ac.jp~~ yu-nyuri@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
教務関係	山形大学小白川キャンパス事務部 学務課理学部担当		電話番号：(023)628-4508 ~~kmkyom-ri@jm.kj.yamagata-u.ac.jp~~ yu-kjkyom-ri@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

注：令和３年１０月よりメールアドレス変更

学生募集要項【令和３年度10月入学】

博士後期課程の各入試において，令和３年度１０月入学の学生募集を行います。

学生募集案内は「学生募集要項【令和４年度４月入学】」（P2～P9）と同じですが，以下の事項については，当該部分を読み替え又は参照してください。

１　募集人員（令和３年度１０月入学）

専　　攻	募集人員
地球共生圏科学専攻	若干人

※ 募集人員は，一般入試，社会人入試及び外国人留学生入試の合計です。

２　出願資格

令和４年３月の表記を令和３年９月に読み替えます。

３　入学資格審査，出願期間等，事前相談，出願手続，入学者の選抜方法，受験者心得及び合格者の発表

令和４年度４月入学第１回選抜と同じです。

４　入学手続期間

令和3年9月13日(月)～9月15日(水)

令和　　年度　　月入学

山形大学大学院理工学研究科(理学系)博士後期課程地球共生圏科学専攻

入　学　願　書

選抜区分	□一般入試 □社会人入試 □外国人留学生入試 （該当事項にチェックしてください）	受験番号 ※
志願専門分野	□数理科学　□物理学　□化学　□生物学　□地球科学 □考古人類学　（該当事項にチェックしてください）	
希望主指導教員		
ふりがな 氏名 生年月日	昭和 平成　　年　　月　　日（満　　歳） （西暦　　年）	性別　男・女
出身大学等	【大　学】　大学　学部　学科 【大学以外の場合】 平成 昭和　　年　　月　卒業 【大学院】　大学大学院　研究科（修士・博士前期） 令和 平成 昭和　　年　　月　修了 専攻　修了見込	
現住所	〒 電　話:　　メールアドレス：	

注１：※印の欄は記入しないでください。
注２：記入に当たっては，ボールペンを用いてください。
注３：入学年度及び入学月を必ず記入してください。
注４：志願専門分野及び希望主指導教員は，山形大学理学部・大学院理工学研究科ホームページ「受験生のみなさんへ」内の「大学院理工学研究科入試情報」に記載の「理工学研究科博士後期課程担当教員一覧」を参照してください。希望主指導教員は，＊が付された教員を選び記入してください。

受験番号	※

履　　歴　　書

	年　　月	事　　項
学　　歴 (注１) 大学入学時から記入してください。 (注２) 大学等で研究生等として在学していた場合には，その期間も記入してください。 (注３) 外国人留学生は小学校から記入してください。	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
職　　歴	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
資　　格	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
賞　　罰	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	

令和　　年度　　月入学

山形大学大学院理工学研究科（理学系）

博士後期課程 地球共生圏科学専攻

写　真　票

選抜区分	□一般入試 □社会人入試 □外国人留学生入試 （該当事項にチェックしてください）
受験番号	※
氏　　名	
志願専門分　　野	□数理科学　□物理学　　□化学 □生物学　　□地球科学　□考古人類学 （該当事項にチェックしてください）
写真はり付け欄 （４cm× ３cm） ●出願前３か月以内に撮影した上半身，無帽，正面向きのものとします。 ●写真の裏面全体にのり付けしてください。	

令和　　年度　　月入学

山形大学大学院理工学研究科(理学系)

博士後期課程 地球共生圏科学専攻

受　験　票

選抜区分	□一般入試 □社会人入試 □外国人留学生入試 （該当事項にチェックしてください）
受験番号	※
氏　　名	
志願専門分野	□数理科学 □物理学　　□化学 □生物学　□地球科学　□考古人類学 （該当事項にチェックしてください）

注：１　本票は，試験当日必ず持参してください。
注：２　試験開始時刻30分前までに試験場に到着するようにしてください。
注：３　試験開始時刻に遅れた場合は，係員に申し出て指示を受けてください。
注：４　試験開始後20分を経過した後は，試験室への入室を認めません。
注：５　本票を紛失したときは，小白川キャンパス事務部入試課へ申し出てください。
注：６　本票は入学手続の際に必要になりますので，**入学手続き完了まで大切に保管してください。**

修士学位論文等の要旨（No. 1）

山形大学大学院理工学研究科(理学系)
博士後期課程地球共生圏科学専攻

受　験　番　号	※	氏　　名	
志願専門分野	□数理科学 □物理学 □化学 □生物学 □地球科学 □考古人類学 (該当事項にチェックしてください)	希望主指導教員名	
修士学位論文等題目			

本様式に1,000字程度（英語の場合は300語程度）で作成してください。パソコン使用の場合は，本様式（A4版）にならい1行40字程度で作成してください。
(33 字×32 行)

修士学位論文等の要旨（No. 2）

山形大学大学院理工学研究科(理学系)
博士後期課程地球共生圏科学専攻

受験番号	※	氏　名	

本様式に1,000字程度（英語の場合は300語程度）で作成してください。パソコン使用の場合は，本様式（A4版）にならい1行40字程度で作成してください。
（33 字×36 行）

研　究　計　画　書

山形大学大学院理工学研究科(理学系)
博士後期課程地球共生圏科学専攻

受験番号	※	氏　　名		志願専門分野	□数理科学 □物理学　□化学 □生物学　□地球科学 □考古人類学 (該当事項にチェックしてください)
				希望主指導教員名	

本様式に1,000字程度（英語の場合は300語程度）で作成してください。パソコン使用の場合は，本様式（A4版）にならい1行40字程度で作成してください。
（33字×32行）

【社会人入試用】

受験番号	※

受 験 許 可 書

氏　　名

上記の者が，令和　　年度　　月入学 山形大学大学院理工学研究科(理学系)博士後期課程地球共生圏科学専攻の入学試験を受験することを許可します。

年　　月　　日

山形大学大学院理工学研究科長　殿

住　　所

所属機関

所 属 長　　㊞

【社会人入試用】

研 究 ・ 技 術 業 績 調 書 (No. 1)

山形大学大学院理工学研究科(理学系)
博士後期課程地球共生圏科学専攻

受験番号	※	氏　名		志願専門分野	□数理科学□物理学□化学 □生物学□地球科学□考古人類学 (該当事項にチェックしてください)
				希望主指導教員名	
修士学位論文等題目（注）					

	勤　務　期　間	勤　　務　　先	主　な　職　務　内　容
職歴	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		

研究計画に関する過去の職務内容（上記の職歴と関連して記入してください。）（1,000字以内）

注：修士学位論文等が無く，入学資格審査の書類として提出する場合は「修士学位論文等題目」の記入は不要です。

【社会人入試用】

研 究 ・ 技 術 業 績 調 書 (No.2)

山形大学大学院理工学研究科(理学系)
博士後期課程地球共生圏科学専攻

受験番号	※	氏　名	

学術論文，研究発表・報告，特許等の名称	発　行　又　は 発表の年，巻等	発行所，発表雑誌等又は 発 表 学 会 等 の 名 称	備考(共著者名又 は共同発表者名)

注：1　時系列で記載してください。
注：2　学術論文については別刷またはその写しを，研究発表・報告についてはその要旨または報告書を，特許等についてはその概要を添付してください。
注：3　※印の欄は，記入しないでください。

入 学 資 格 審 査 願

令和 　　年度 　　月入学 山形大学大学院理工学研究科(理学系)博士後期課程地球共生圏科学専攻の選抜試験に出願したいので,

（該当事項にチェックしてください。）

□入学資格審査１
□入学資格審査２　　の審査をお願いいたします。

年　　月　　日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　印

住所・電話番号

〒

電話

志願専門分野（該当事項にチェックしてください）

□数理科学 □物理学 □化学 □生物学 □地球科学 □考古人類学

出身大学等

大学　　学部　　学科

最終卒業学校が大学以外の場合

卒業年月日

年　　月　　日　卒業

現職等（所属機関・部署・職名等）

電話

受験番号	※

山形大学大学院理工学研究科(理学系)博士後期課程地球共生圏科学専攻

入学試験出願資格認定審査調書（一般入試・社会人入試用）

ふりがな 氏名		生年月日 （年齢）	昭和 平成　年　月　日(満　歳)
志願専門分野	□数理科学 □物理学 □化学 □生物学 □地球科学 □考古人類学	希望主指導教員名	

学　歴（高等学校卒業時から記入してください。）

年　月　日	事　項
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	

職　歴

年　月　日	事　項
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	

学会及び社会における活動等

年　月　日	事　項

注：「研究・技術業績調書」を添付してください。外国人留学生入試の入学資格審査を受ける者は，別紙「入学試験出願資格認定審査調書（外国人留学生入試用)」を使用してください。

受験番号	※

山形大学大学院理工学研究科(理学系)博士後期課程地球共生圏科学専攻

入学試験出願資格認定審査調書（外国人留学生入試用）

ふりがな 氏名		生年月日 （年齢）	年　月　日(満　歳)
志願専門分野	□数理科学 □物理学 □化学 □生物学 □地球科学 □考古人類学	希望主指導教員名	

学　歴（小学校から記入してください。）

在籍期間	年数	事項
年　月　日～　年　月　日	年　月	
年　月　日～　年　月　日	年　月	
年　月　日～　年　月　日	年　月	
年　月　日～　年　月　日	年　月	
年　月　日～　年　月　日	年　月	
年　月　日～　年　月　日	年　月	
年　月　日～　年　月　日	年　月	
通　算	年　月	

職　歴

年月日	事項
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	
年　月　日	

学会及び社会における活動等

年月日	事項

注：「研究・技術業績調書」を添付してください。

【大学院理工学研究科博士後期課程用】

ラベル票

① 受付簿用

志願専攻　：　大学院理工学研究科(理学系)博士後期課程　地球共生圏科学専攻

志願専門分野　：　□数理科学 □物理学 □化学 □生物学 □地球科学 □考古人類学
(該当事項にチェックしてください)

受験番号	フリガナ		性別	出身学校等	
	氏	名		学校名	修了等年月
※			男・女	大学大学院 研究科 専攻	令和 修了見込み 平成 年 月 昭和 修了

注１：※印の欄は，記入しないでください。
注２：②合格通知用については，合格通知を確実に受け取ることのできる郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。
注３：③から⑤の書類発送用については，令和４年３月末日まで確実に連絡を受けることのできる郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。
注４：出願後に記入内容を変更した場合は，速やかに連絡してください。

② 合格通知用

□□□-□□□□

様

電話番号　（　　）

受験番号	※

③ 書類発送用

□□□-□□□□

様

電話番号　（　　）

受験番号	※

④ 書類発送用

□□□-□□□□

様

電話番号　（　　）

受験番号	※

⑤ 書類発送用

□□□-□□□□

様

電話番号　（　　）

受験番号	※